

当院でレンバチニブ・ペムブロリズマブ併用療法を受けられた患者さんの情報の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター産婦人科では、「当院での進行・再発子宮体癌に対するレンバチニブ・ペムブロリズマブ併用療法の成績の検討」を行うことになりました。

この研究の目的は、レンバチニブ・ペムブロリズマブ療法を受けられた患者さんの経過を調べて、治療成績と副作用がどの程度発生したかを明らかにすることです。

この研究のため、2022年4月1日より2024年7月31日までに治療した方の調査を行います。対象となるのはレンバチニブ・ペムブロリズマブ療法で治療を行った方で、調査項目は個人情報を含まない医学的な情報のみです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは、本研究の責任者のもとで厳重に管理されます。今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2025年2月

研究責任者

東京医療センター 産婦人科

山下 博

連絡先 03-3411-0111(代表)